

【インフルエンザ等感染症の対応について】

大会の開催にあたり、選手・チーム役員・観客の安全・安心の確保をはかるため下記の事柄を徹底していきたいと思います。ご確認いただきご協力くださいますようお願いいたします。

〈大会参加前〉

- 出場選手の通う学校のインフルエンザ等感染症の発生状況を確認してください。
学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖など、閉鎖されている学級・学年・学校に所属する参加者の自粛をお願いします。

〈大会開催中〉

- 体温や健康状態をチェックし、発熱やその他の症状がある場合は参加しない。
- 病み上がり・体調不良気味・発熱症状のある人は観戦を自粛してください。
- 咳やくしゃみ等の症状のある人は、必ずマスクを使用してください。
- 予防処置として手洗い・うがい・消毒(会場準備)を必ず行ってください。
- 試合中は挨拶のみとし、握手は行いません。
- テクニカルタイムアウトでは、選手の体調チェックを行ってください。(水分補給も含む)

※参考

インフルエンザに罹患した場合の待機期間については、学校保健安全法施行規則第19条2項イにおいて「発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日（小児にあつては3日）を経過するまで」と定められています。